

2. 平成 27 年度夏季 教員免許状更新講習2

「指導技術スキルアップ演習（英語）」

発音・音読指導と音声素材の教材化・学習補助教材作成の工夫

平成 27 年 8 月 4 日（火）

- ・「発音・音読指導」
- ・「生きた音声素材の教材化の工夫」
- ・「学習補助教材作成の工夫」

■講座のねらい

英語授業における指導技術のスキルアップを図る実践・体験型ワークショップを 3 つの分野で行う。

午前の「発音・音読指導」では、英語の発音を理解し発音指導の素地を教師自身が形成するために、音素の生成過程や音のつながりの仕組みを理解し、教室で使用されているテキスト・絵本などを用いた体験型ワークショップを通して、発音向上のための練習を行う。また、音読指導のヒントについて考える。

午後の「生きた音声素材の教材化の工夫」では、リアルタイムでメディアから取り入れることが容易になった英語音声素材の教材化を考える。英語の歌、ニュースや演説、インタビューなどの英語音声素材を生徒のレベルに適した教材として作成する際に必要な観点や工夫を、教材化の演習を通して考える。

午後の「学習補助教材作成の工夫」では、読解教材で育成したい技能や語彙・文法を対象生徒に応じる習得目標を設定した上で、段階的なワークシートや学習補助教材を作成する在り方やその工夫を、教科書や実物素材などを使って教材作成するワークショップを通して考える。

○担当：夫

- ① 9：10～10：10 発音指導：英語の強勢と音のつながり
- ② 10：20～11：20 音読指導(1)：ジャンルを意識したテキストの音読とは
- ③ 11：30～12：30 音読指導(2)：ジャンルを意識したテキスト音読の実際とフィードバック
(昼食)

○担当：東條

- ④ 13：20～14：20 生きた音声素材の教材化の工夫

○担当：中井

- ⑤ 14：30～16：00 学習補助教材作成の工夫

2.1 講習評価・受講コメント

文科省報告書式による講習評価（対象教員及び聴講教員：53名）

評価基準

- 4：よい（十分満足した・十分成果を得られた）
- 3：だいたいよい（満足した・成果を得られた）
- 2：あまり十分でない（あまり満足しなかった・あまり成果を得られなかった）
- 1：不十分（満足しなかった・成果を得られなかった）

I. 本講習の内容・方法についての総合的な評価（4段階評価）

1. 学校現場が直面する諸状況や教員の課題意識を反映して行われていた。
2. 講習のねらいや到達目標が明確であり、講習内容はそれらに即したものであった。
3. 受講生の学習意欲がわくような工夫をしていた。
4. 適切な要約やポイントの指摘等がなされ、説明が分かりやすかった。
5. 配付資料等使用した教材は適切であった。

	平均	4	3	2	1
受講者 53名	3.51	29人	23人	1人	

II. 本講習を受講したあなたの最新の知識・技能の修得の成果についての総合的な評価（4段階評価）

6. 教職生活を振り返るとともに、教職への意欲の再喚起、新たな気持ちでの取り組みへの契機となった。

7. 教育を巡る様々な状況、幅広い視野、全国的な動向等を修得することができた。
8. 各教育活動に係る学問分野の最新の研究動向、これまでの研修等では得られなかった理論・考え方・指導法や技術等を学ぶことができ、今後の教職生活の中での活用や自らの研修での継続した学習が見込まれる。
9. 受講前よりも講習内容への興味が深まり、教員としての知識技能の厚みや多様さを増す一助となった。

	平均	4	3	2	1
受講者 53名	3.58	33人	19人	1人	

Ⅲ. 本講習の運営面（受講者数、会場、連絡等）についての評価（4段階評価）

	平均	4	3	2	1
受講者 53名	3.74	41人	11人		

本学依頼受講者記述講習コメント（一部）

- ・ 普段の授業を振り返るよい機会になりました。自分の授業において改善点が多々あることにあらためて気づき、これから勉強会等に積極的に参加し、勉強し直したいと思いました。
- ・ 音声に関して、少し戸惑いました。様々な見方やとらえ方があるので、ルールの原点を知った上で、より広い解釈をしていく夫先生のメッセージが他の人には伝え切れていなかったように思います。音読をもっと取り入れ、多くの読みの中で気づいた点などを話し合う形式でもよかったように思います。もう少し夫先生の高度な授業を受けたかったです。
- ・ そのまま授業で使えるワークシートが非常に有益でした。
- ・ 私は、英語の4技能すべての土台になるものとして、音と文字のつながりを学習することが大切だと考えていますので音声の講座はとても勉強になりました。また、iPadを用いての生きた教材活用、授業プランや補助教材の作成など、自分の教科指導の大きな参考になりました。いただいた
- ・ 他の先生方の教材作成例を見ることで、今後の自分自身の教材作成や指導について客観的に考えることができると思います。本日は受講の機会を与えていただきありがとうございました。
- ・ 以前から聴講させていただき、講義の内容はいつも充実していて、教育へのエネルギーをupさせてくれるものであり、盛りだくさんで、先生方の情熱に感謝しています。今年は免許状更新の本講習として受けました。期待どおりの内容で大変満足なのですが、ただ一つ中井先生の膨大な資料は、後で読み返す場合とても字が小さく、読めません。皆さん、ルーペを使われるのでしょうか。すぐに復習しないと忘れそうで、危機感を感じます。何か良い方法を再考してください。ありがとうございました。
- ・ 発音のための音声学は、細部にわたっていたので正直ついていくのが大変でしたが、周りの先生に相談したりできたのが良かった。その先生らにとっても親切にしてもらいました。マララさんのスピーチは、9月以降に取り上げてみたい題材で、どの部分を活用させていただくか、残りの夏休みを使って勉強したいと思います。
- ・ 「発音・音読指導」は夫先生の発音の素晴らしさと私たちに対する教え方が丁寧でとても分かりやすかったです。特に顔の絵を描いて舌の動きを表すのはとても良いと思いました。英語らしい発音に向けて知らないことも多く、とても勉強になりました。ありがとうございました。「生きた音声素材の教材化」では、昨日と引き続き東條先生に教えていただき、タイムリーな話題で生徒を引きつけることが大切だということがわかりました。ありがとうございました。「学習補助教材の工夫」では、中井先生のデータの分析に圧倒されました。昨日に引き続き、とても熱心で情熱を持って大学でも授業されている様子がわかりました。スタッフの方にも、色々親切にさせていただき、楽しくて勉強になった2日間でした。本当にありがとうございました。
- ・ 今回は特に発音・音読を自身復習し教えられるようになりたいと受講しました。プリント教材・指導はなかなか良かったのですが、せっかくですのもっと声に出して練習したかったです。教材作成の工夫ですが、正直スピードが速すぎるのと提示内容が多すぎて何を学んだのか…と最後集中力がなくなりかけました。まずは最初に何が大事なのか伝えていただけるとあとのサンプルも分かりやすかったです…教材例集は助けとしてゆっくり見たいと思います。
- ・ 大変参考になりました。マンネリ化している授業を考え直すきっかけになりました。たくさんの情報よりも精選していただいて、一定の指導法について深く教えていただく機会も設けていただけたらありがたいです。
- ・ 「発音・音読指導」については、大学以来の内容でとても懐かしく、また初心に戻り、自分の発音を見直す契機となりました。授業においても生徒指導の上で発音の取り組みの重要性を再認識しました。カタカナ英語のまま、放置している現状が大変反省し、今後の指導の意欲となりました。歌、映像、カードなど、聴覚視覚などの面からも刺激的で興味関心を惹くような授業展開が必要なんだと感じました。

- ・講習ありがとうございました。現場に戻って使える技がたくさんありました。音読ではいつもしている発音が理論を知ったことで生徒にも自信を持って伝えることができます。音声教材や補助教材ワークシートはとても参考になるものを教えていただいたので、ぜひ活用したいと思います。
- ・音読の指導は、日頃の授業で指導したい内容でした。単語を発音するためカタカナをふっている単語帳を使っているのですが、カタカナ読みをする生徒が多いのですが、語と語の結びつきを意識させた発音練習をさせようと思いました。黒板を使った授業がほとんどなので、今日教えていただいた教材サイトを日々の授業に取り入れることは難しいですが、テスト後の授業に取り入れさせていたきたいです。また、全員が同じ答えを答え、それを行うだけの授業をしていたと反省させられました。
- ・中井先生の講義をもっとゆっくりじっくり受けたかったです。日頃、“思い込み”で作っている教材をもう一度見つめ直そうと思いました。
- ・発音については、大学で習ったのからすら忘れていくらいだったので、また私自身日本人のアイデンティティ満載の発音をしているので、良い学ぶ機会となりました。生徒には音読活動 (intake の目的が主です) をよくさせていますが、ターゲットセンテンスのみでも、しっかりと音を意識した練習をさせたいと思います。ハンドアウトについてですが、今は教科書会社の作った予習ノートなるものを使っていて、音読プリント Q&A 以外にプリントを作っていません。単独で個人プレーしにくいので、勝手にプリントを作るわけにはいかないのですが、発問や introduction、課題を出す中で本日のアイデアを取り入れたいと思います。
- ・明日からすぐに授業で使えるような technique や idea 満載で、大学受験指導だけに偏っている普通の自分の授業を反省するよい機会となると共にとてもよい刺激を受けることができました。
- ・どの分野も、具体的な実践や例示に溢れており、今まで現場で自分がやって来たことに対して裏付けを得られて自信が持てた部分もあり、まだまだ精度を高めなければ成らないと感じさせられる部分もたくさんありました。とても良い刺激になりました。ここで学んだことのすべてはなかなかすぐには反映しきれないと思いますが、できることから少しずつ取り入れられたらと思います。ありがとうございました。
- ・自分が欲しかった要素 (英語の発音技術、iPad ですぐに使えるような方法、学習補助教材作成のコツ・ネタ集) がほぼすべて詰まっています。予想以上の成果を得ることができました。ありがとうございます。同僚の先生にも女学院の講習を勧めたいと思います。
- ・今回、二日間受講させていただきました。どの講習の先生方の温かい人柄の表れた講習で楽しく充実したものになりました。お茶とお菓子の準備、また立派な資料等、本当にありがとうございました。時間に限りがあると思いますが、受講者が現在使用しているワークシートや教材を持ち寄って、少しでも交流ができれば、なお良かったと思いました。また、勉強会にも参加させていただきたいと思います。
- ・「学習補助教材作成の工夫」は具体例も豊富で大変分かりやすかった。内在的動機について、自転車の練習にたとえて話されたのは面白く、また改めて「乗って〇〇に行きたい」と思える授業づくりをしなければと思った。ありがとうございました。
- ・音声学から実際の授業での運用の例まで幅広く学ぶことができました。午後の授業は、実際授業で活かせる例も多く、もっと時間があれば…と思いました。残念です。ですが、多くの資料をいただいたので持ち帰って今後の授業の参考にさせていただきます。
- ・3名の先生方より、授業で使えるたくさんのヒントをいただきました。そのために自分自身がもっと努力をしないといけないことも見つけられ、夏季休業中に少しでも勉強できればと思いました。ありがとうございます。
- ・昨年3月、今年3月と本日と3回に渡り受講させていただきました。様々な情報を提供していただきましたが、私たちが抱える「このような場合はどうするのが良いか」という疑問に助言いただけるようなものであれば、より良かったなと感じております。本日はどうもありがとうございました。
- ・授業を改善するヒントがたくさんあったので、今後、自分の授業に取り入れて生徒達には「英語は面白い」と感じてもらえるように頑張っていこうと思いました。
- ・盛りだくさんで、多くを学ばせていただきました。もっと時間があれば更に詳しいお話が聞けたのに…と少し悔しさもありますが、内容の濃い講習を受けさせていただいて嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・二日目の今日も非常に興味深い内容で授業に活かしてみたいと思うようなものばかりでした。ありがとうございました。今後も教科指導の力を伸ばしていけるよう努力を続けたいと思います。
- ・発音指導については既に知っている者も多かったのですが、口の中の動きをどのように伝えると正確な音の発声に繋がるかという視点、いくつかのヒントをいただきました。質問も多かったです。難しい舵取りとなったところもありましたが、先生の誠実なお人柄が伝わってきました。できればLLかCAIなどの教室か機器も見せていただきたかったです。(物理的に無理だったのですね) 午後については、昨日に続き、膨大な量の情報をいただきました。感謝します。ありがとうございました。

- ・夫先生の講習はすぐに使える、すごく役に立つ講習内容でとても満足しています。東條先生の講習では、iPad の使い方を学びましたが、生徒・学生の performance の評価方法なども知りたかったです。中井先生の講習は、現場を踏んだ人の視点で、楽しく、役立ちそうなプリントをお土産にしてくださいるので、今後の教育活動に役立ちそうです。
- ・発音により敏感になることができましたし、今後、再度学ぶ必要性を感じるようになりました。午後の講座では、駆け足で情報をいただいたので、もう少しワークショップ形式があってもよかったですように思います。でも、毎回先生方の熱さを感じることで良い motivation をいただきました。ありがとうございました。中井先生、朝はわざわざお出迎えをしていただき、嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・【発音・音読】強勢を置くルールについて学べたのが良かったです。ただ、現場で生徒に教えるには少し難しく、大学の音声学を中学・高校生に向けに分かりやすくかつ楽しく学べる提案が欲しかったです。【音声教材】様々な題材を紹介してもらい参考になりました。YouTube の画像は突然消えたりするので、マイ・パソコンにフリーソフトを使って取り込んでおくようにしています。【補助教材】莫大な量の教材を蓄積されていることに感動いたしました。惜しみなく提供していただき感謝しております！
- ・【発音・音読】では、大学生に戻って音声学の授業を受けているような楽しさがありました。【生きた音声教材の工夫】では、一度実際に Wordle を使って見たいと思いました。【学習補助教材作成の工夫】では、今まで意識していなかった教材づくりの必要な観点を確認できて良かったです。
- ・英語を英語らしく、しかも正しく発音できるようになれば、英語をより身近にそして好きになると思うので発音指導は大切だと思います。情報がたくさんある現代なので、パソコン、iPad を利用してデジタル教材を研究していくことはこれからの生徒を教える教師にとって不可欠なことではないかと痛感しました。しかしながら、教師の人間性が表れるアナログ的な teaching aids もさらに魅力を増す気がします。両方の良いところを取り入れながら、温かみのある授業ができれば良いと思います。とても役に立つ講習でした。ありがとうございました。
- ・英語らしい発音をするためのポイントをコンパクトにまとめて教えていただき、そのまま授業に使えるそうです。自分ではある程度わかっていたことを理論的に説明してもらったのでよくわかりました。補助教材を作成するためにはきちんと目的を立てて作成しないといけない事がよくわかりました。(今までは時間短縮のために補助教材を作成していたように思います。) 補助教材は教師を補助するのではなく、生徒の学習を補助するためにあるということを念頭において、これからは作成していこうと思います。
- ・夫先生の講習では音声学の中で特に指導に重要なことを短い時間にたくさん教えていただいて大変興味深かったです。ありがとうございました。東條先生には、印象的なソフトを教えてくださいました。他にもさらに色々なソフトのことを知りたかったです。中井先生のお話は、準備して下さった資料が大量で、語り口も情熱的、先生の発しておられるエネルギーそのものが良いお手本となりました。ありがとうございました。
- ・日々の教科指導では視野が狭くなりがちであることを改めて感じた講習内容であった。偏った一面からモノを見るのではなく、多面的に英語教育を捉えることができるようになり、実りの多い時間を過ごさせていただきました。具体的な教材例や音声素材なども多く紹介していただいたことで、自分の指導を見直し、今回の講習で得たものを活かしていきたいと考えています。
- ・盛りだくさんの内容をご指導いただき、ありがとうございました。午後の部は内容が盛りだくさんすぎて全然消化できないうちに終わってしまいました。また、中井先生がたくさんのワークシートの例を見せてくださりながら、「効果の方はわかりませんが…」とか「僕はあまり好きではありませんが…」とコメントされるので、何が良くて何が悪いのかを受講者で意見交換する時間などがあつた方がもう少し上滑りでない受講の仕方になったのではないかと思います。色々興味深い内容を学べましたので、今後もう少し時間をかけて咀嚼していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。ただ、一日では足りず、もっと知りたいと思うことが多かったです。ありがとうございました。
- ・英語の音読指導は、通常 CD を利用して単語の強弱を生徒に教えていたが、今日の夫先生の講義を聴き、自分で納得がいく指導が今後できるという自信がついた。英語の曲を利用する際も linking, elision はわかっていたが、自分で何度も繰り返し聞いて、自分のものにしてから教えていたが、今日の理論を聞いて、音の仕組みを詳しく生徒に教えることができると思うと、自分が教える内容の幅が広がり、嬉しい限りである。中井先生の「ひとりよがり」にならないこと、丁寧すぎるハンドアウトは、かえって生徒には役に立たないということを学び、もう一度自ら反省し、教材研究の仕方を生徒のために考える機会をいただき感謝している。
- ・これを機会に、何のための授業かもう一度点検しながら、そして新しいものを取り入れながら教材研究をしていこうと思います。ありがとうございました。
- ・本日の3講義はどれも得るものが多いものでした。音声学の指導は自分の音読への意識を高めました。様々な教材例、ビデオを見せてもらい、自分の教材の方向性が違っていたこと、単なるテスト対策になっていたことに気付きました。今後活かした

と思います。午後の講習が、どちらも時間が不足したのが残念です。先生方の工夫された授業のビデオをもう少し長く観たかったです。また、授業で使えるアプリやサイト等をもう少し多く紹介していただきたかったです。

- ・「免許状更新」ということがなければ、このような形で「学ぶ」ことができなかつたと思う。大阪女学院大学の教員と少し親しくなれたことにとでも感謝している。中学校の現場は常にドタバタしているが、生徒達が elegant になることを想像しながら日々頑張っている。そんな中、このような「学びの場」が与えられ、2学期に向けて色々なアイデアをいただけたことは自信に繋がりました。
- ・昨日と今日、講習を受講させていただきありがとうございました。何年かぶりに生徒のように私も椅子に座って先生方の講義を聴かせていただきました。「へえーそうか」「なるほど」と納得し、考えさせられることばかりでした。せっかくの機会を設けていただいたのですから、これからの授業に活かしていきたいと思います。どうもありがとうございました。
- ・教材の工夫について、どの講座も大変参考になりました。ただ教材を用意して、生徒が受動的になるのではないかと悩む事があります。たとえば、自校の他学年ではフレーズリーディングで訳つきのプリントを配る等の授業が多く、生徒に何をもめているのか、何の力を付けるのかと考えてしまいます。私自身はなるべく、プリント類を増やさないように黒板を使ってアナログな授業をしています。生徒に教材を作らせるというのもヒントになりました。
- ・貴重な講義をありがとうございました。大変為になったとともに、自分が今までいかに思い込みで授業を組み立てていたかを振り返る良い機会となりました。本日、示してくださったワークシート例など、たくさんの良いアイデアをいただき、授業デザインに取り入れていきたいです。ありがとうございます。参加して良かったです。
- ・音読指導のための音声の仕組みについて学ばせていただき、また、教材を作る際の大切な役に立つポイントを教えていただき、ありがとうございました。教材を作るときに心構えや色々な気づきをいただきました。今の自分では未熟でできていないことが多いのですが、少しずつでも取り入れていけたらと思っております。2日間、授業向上のための大切な知恵・技術を教えていただきました。どうもありがとうございました。
- ・発音指導に関して、私も夫先生がおっしゃっていたようにネイティブのように話せるのではなく相手に伝わる発音なのかどうか大切だと思っています。単語レベルの強勢については、指導しているのですが、文の強勢についてはルールを説明せずCDにあわせてリピートさせることしかしていなかったのが今回教えていただいたことを指導に活かしていきたいと思っております。補助教材の作成については今まであまり力を入れてこなかったのが、今回いただいた資料を参考に2学期に向けて考えていきたいと思っております。ありがとうございました。
- ・発音指導について…英文のどこに強勢を置くか、音のつながりを詳しく学ぶことができたことは良かったです。実際の Native はどのように読んでいるのか音声があればもっと良かったこと、またもう少し長い文を実際に音読する時間が欲しかったです。またPCではなくOHPでも構いませんが、プリントにミスが少しあって、講義中に訂正されることが何度ありました。講義の前にチェックをしていただきたかったと思っております。全体として多くのことを含んだ講義内容であり、内容そのものは大変有益で感謝いたしますが、時間に追われている感じが残念でした。(もっとたくさん聞きたかったという意味です。)ありがとうございました。補助教材の例だけでなく、説明のために中井先生がスライドで作られたものも、拡大して見ることができれば良かったと思っております。
- ・どの講習も有意義なものでした。教科書が一冊できそうな教材の山をじっくり味わうには時間がなかつたので、学校へ持ち帰り、今後の指導に役立てたいと思っております。
- ・「発音・音読指導」では、自分自身のスキルアップ及び生徒への指導のポイントも学ばせていただきました。また「音声素材の教材化」では、単に今流行っているからではなく、何をポイントにおいて意識して学ぶべきか、「補助教材の作成の工夫」では、生徒の興味を惹くだけでなく思考力を高めるところまで考えて作らないといけないことを学ばせていただきました。先生方の楽しく興味深い講習で、1日あっという間でした、ありがとうございました。
- ・2日目の今日は、事前アンケートをお願いしていたチョークと黒板でも使えるアイデアやヒントを沢山提示していただきとても嬉しかったです。中には、「これどうかなあ？」というもあり、(そしてそれは自分の普段作るプリントと似ていて反省!)大変参考になりました。昨年も参加しましたが、盛りだくさんの内容に加えて、講師の先生方の気さくで飾らない人柄も魅力だと思います。リピーターが多いのもうなずけます。わたしもそうなりそうです。2日間ありがとうございました。
- ・大学時代に習った音声学から最新のITを使用したものまで幅広く学びました。現任校では、年内に全教室にプロジェクター導入が決まっているので大変参考になりました。また、中井先生の講習は昨日同様、その準備された量のみならず、話す展開のうまさ「生徒を引きつける授業」の実際の例だと思っております大変参考になりました。
- ・「発音・音読指導」により、発音の基礎、英語らしく発音することを教えていただけて良かったです。もう少し練習する時間があれば更によかったです。「生きた音声素材-教材化の工夫」では、実際の教材づくりのヒントを教えていただけて良かったです。「学習補助教材作成」については、具体的にこれからどのようにしていけば良いのかわかりました。やる気ができました。

- ・大学時代に習った音声学から最新の IT を使用したものまで幅広く学びました。現任校では、年内に全教室にプロジェクター導入が決まっているので大変参考になりました。また、中井先生の講習は昨日同様、その準備された量のみならず、話す展開のうまさ「生徒を引きつける授業」の実際の例だと思い大変参考になりました。
- ・「発音・音読指導」では、学生時代に座学で学んだ音声学とは異なるアプローチの仕方、より実践的な内容で、大変勉強になりました。「生きた音声素材の教材化の工夫」では、アナログ人間の私としては、興味深く作成法等を学び、自己の授業改善につなげる起爆剤となりました。「学習補助教材作成の工夫」では、具体的な教材例の提示を受け、自己の今までの教材作成について猛省しなければならないと思うと共に、今後の教材作成について意欲が湧いてきました。どの講義も目から鱗が落ち、大変濃密で貴重な研修をさせていただきました。今後もこのような研修をスキルアップのために受けたいと思います。本当にありがとうございました。素敵な講師の先生方に巡り会え、感謝の気持ちでいっぱいです。

